

が、今後は、与党民主党県連から党本部幹事長を経由して政府に上げる陳情の一元化が報じられている。これでは本市の施策決定の経過や専門的な分野で内容が伝わらないのではないかと。

**問** 今後も、地方の実情や課題を直接説明するため提言活動は必要であると考えており、地域性の強い課題については、民主党から示された仕組みにより地元選出国會議員を通じて、また、全国的な課題については、中核市市長会などを通じて、提言活動を行ってきたい。

◆関連質問

- ・ 国への要望活動について (公明党)
- ・ 新政権への期待について (市民連合)
- ・ 新政権下における組織対応について (新政クラブ)

**問** (仮称)福山市立大学の準備状況は (新政クラブ)

2011年4月の開学に向けて、学生の募集や受け入れ

れるための体制づくりなど、今後の取り組みは。また、住民参加型市場公募債の周知方法は。



市立四年制大学完成イメージ図

**答** 正式な学生募集は大学設置認可後だが、春から受験雑誌への情報掲載や、高校等への個別説明など多様な方法で全国へ情報発信していく。受け入れ体制づくりは、教育環境の充実はもとより、授業料減免制度や奨学金制度等による支援とともに、生活・健康相談なども充実させ、学業に専念できるサポート体制を築いていく。市場公募債は1月以降、広報「ふくやま」や新聞折り込みなどで周知し、購入者の特典としてLED電球を配布する。3月の取り扱い開始に向けて幅広く周知に努めていく。

**問** 産業支援コーディネーター派遣事業について (公明党)

**問** 景気低迷下での中小企業の取り組み商品開発、技術開発には多くの課題が伴う。中小企業者が抱える経営課題解決に向けた支援策である産業支援コーディネーター派遣事業の取り組み状況と派遣指導における課題は。

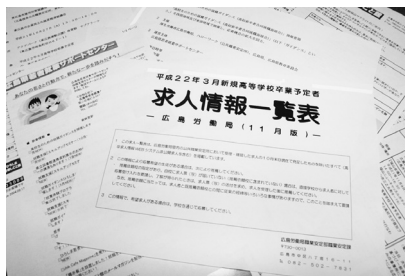
**答** 派遣事業への11月末現在の申し込みは36社55件である。この事業は、経験豊富な企業OBを中心としたコーディネーターが、企業の技術的課題や経営的課題の解決に向けて、助言・指導を行っているものである。多くの企業が利用を希望されることから、昨年度公募により7名を増員し、情報発信や経営などに関する分野を補強した。今後も、情報関連業や商業・サービス業などの分野にも専門的な助言・指導ができる体制作りを進めていく。

◆関連質問

- ・ 緊急雇用対策の拡充強化、仕事創出の具体を (日本共産党)

**問** 高校生の就職支援について (市民連合)

**問** 厳しい経済状況を受けて、今年度卒業予定者の就職内定率が低下している。ハローワーク福山管内でも昨年より厳しくなっており、10月末時点の内定率は53・8%、未内定者は就職希望者452人のうち209人である。地元での就職を希望する高校生への早期対応が必要では。



高校生への就職支援の取り組み

**答** 新規学卒者を含めた厳しい雇用情勢を踏まえ、福山商工会議所をはじめとする関係団体に、新規学卒者の求人枠確保等の雇用の安定について要望した。また、福山地方雇用対策協議会と連携し、事業所見学などを実施している。個別相談の対応などとともに、福山公共職業安定所など、国・県の就労関係機関・団体と連携を図る